



横浜ユーフォニアム合奏団 小編成公演

文化庁「ARTS for the future!」補助対象事業

2021年 10月2日(土)

開演 19:00 (開場 18:40)

鶴見区民文化センター サルビアホール 音楽ホール

【主催】

横浜ユーフォニアム合奏団

【後援】

横浜市文化観光局





～ご挨拶～

本日はコロナ感染対策にご協力を賜り、ご来場誠に有難うございます。
100年に一度と言われる世界的大流行のコロナ感染による影響を受けた私達は、練習場所も無く、一緒に音を出す事も出来ないと言う状況下で2度の演奏会の延期と中止を経験しました。当団の存続の危機を乗り越える事が出来るのかどうか、その最も困難な時期に、皆様のサポートを頂き、文化庁の継続支援事業「ARTS for the future!」の採択を受ける事が出来まして、本日の演奏会を迎える事が出来ました。
練習会場の確保もままならない中での演奏会の開催ではありますが、団員一同精一杯の演奏を披露致します。新しい夜明けの中でのスタートです。
ユーフォニアムの響きの中に、会場の皆様との一体感を得ることが出来たら、こんなに嬉しいことはありません。御支援を賜りました全ての皆様に感謝申し上げます。
横浜ユーフォニアム合奏団一同

～プログラム～

1. コンサートファンファーレ (E.エワイゼン)

1st. 中本、Hurtado 2nd. 伊藤 3rd. 山戸 4th. 宇津木 5th. 高橋 6th. 深石、関口

2. デュエットメドレー

深石、中本

3. 小フーガト短調 BWV578 (J.S.バッハ)

1st. 高橋 2nd. 中本 3rd. 関口 4th. 山戸 5th. 宇津木

4. アイネ・クライネ・ナハトムジークより一楽章 K.525 (W.A.モーツァルト)

1st. 深石、Hurtado 2nd. 関口 3rd. 山戸 4th. 宇津木、伊藤

5. アヴェ・ヴェルム・コルプス K.618 (W.A.モーツァルト)

1st. 高橋 2nd. 山戸 3rd. 伊藤 4th. 宇津木

6. ディヴェルティメント K.136 (W.A.モーツァルト)

1st. 高橋 2nd. 中本 3rd. 深石 4th. 伊藤 5th. Hurtado 6th. 関口 7th. 山戸 8th. 宇津木

出演者プロフィール

伊藤 優晶(いとう まさあき)

洗足学園音楽大学卒業。尚美ミュージックカレッジ専門学校ディプロマ科修了。
ユーフォニアムをこれまでに円能寺博行、深石宗太郎、露木薫の各氏に師事。
ユッカ・ミュリウス、外園祥一郎、鈴木浩二各氏の公開レッスン、マスタークラスを受講。
第12回大阪国際音楽コンクール金管楽器の部入選。横浜市民広間演奏会会員。

宇津木 宏光(うつき ひろみつ)

洗足学園音楽大学及び同大学大学院音楽研究科修了。大学卒業時優秀賞を受賞し卒業演奏会に出演。
第13回日本クラシック音楽コンクール4位入賞し、前田音楽奨励賞受賞。第76回横浜市新人演奏会出演。
ユーフォニアムを深石宗太郎に師事。
演奏活動の他、吹奏楽・マーチングバンド等の指導、吹奏楽コンクール・アンサンブルコンテストの審査員を務める。

高橋 美奈子(たかはし みなこ)

尚美ミュージックカレッジ専門学校卒業。2007、2009年同専門学校同窓会新人演奏会に出演。第3回ジュニア管打楽器コンクール1位。
第29回日本管打楽器コンクール入選。尚美ミュージックカレッジ、佐倉ウインドアンサンブルとコンチェルトを共演。
これまでにユーフォニアムを三浦徹、荒木玉緒、牛渡克之、齋藤充の各氏に師事。
現在、Brass Exceed Tokyo、東京ブラッソサエティ各メンバー。

中本 利輝(なかもと としき)

洗足学園音楽大学卒業。在学中、平成26年度特別選抜演奏者に選ばれる。
第15回Brian L.Bowman記念コンクール、19歳以上一般の部にて第2位(1位なし)。
Asia Tuba&Euphnum Festival 2017内のコンペティションにて第2位。ユーフォニアムを露木薫氏に師事。
Dr.Demondrae Thurman, Dr.Brian Bowman, Thomas Ruedi, Mark Jenkins, Matt Tropman, Benjamin Pierce、牛渡克之、鈴木浩二、
新井秀昇、伊東明彦の各氏のレッスンを受講。横浜市民広間演奏会会員。

深石 宗太郎(ふかいし そうたろう)

国立音楽大学を首席卒業、矢田部賞を授賞。
1986年、米国テキサス大学にて開催されたITECコンクールにおいて、日本人金管楽器奏者として
国際コンクール初入賞となるユーフォニアム部門第2位。
87年、レナード・ファルコーニ国際コンクール第3位。89年、第6回日本管打楽器コンクール第2位を受賞。
シンフォニックファンファーレ東京ソロ主席ユーフォニアム奏者。シンフォニックプラス東京ユーフォニアム奏者。
海上保安庁音楽隊技術研修講師。慶應義塾大学ウインドアンサンブル0Bバンド吹奏楽団指揮者。洗足学園音楽大学客員教授。
三浦徹氏に師事。

山戸 宏之(やまと ひろゆき)

昭和音楽大学卒業。イギリス・バーミンガム音楽院に1年間留学。2007年度に1年間バンドジャーナル誌にワンポイントレッスンを執筆。
現在、ヴィヴィッド・ブラス・トーキョウ、トレイルブレイザーズ・テンピース・ブラスのバトン奏者。
その他、吹奏楽、アンサンブル、ソロ等でユーフォニアム、バトン奏者として活動している。
また、演奏活動だけではなく、吹奏楽部での指揮、指導や個人レッスンにも力をそそいでいる。
ユーフォニアムを三浦徹、大房美穂、深石宗太郎、スティーブン・ミードの各氏に師事。
昭和音楽大学非常勤講師(合奏)。東京音楽院講師。

関口 嬉架(せきぐち きっか)※研修生

神奈川県出身。洗足学園音楽大学管楽器コース1年生在学中。
中学校の頃よりユーフォニアムを初め、これまでにユーフォニアムを海野百合香、深石宗太郎の各師に師事。
3歳の時の脳梗塞により左手足に麻痺があり、演奏時にはユーフォニアム奏者としては珍しいファゴット用のストラップを使用する。

Matthew Hurtado(マシュー ヒュタード)※研修生

テキサス州(アメリカ合衆国)出身。横浜市在住。現在インターナショナルスクールの音楽講師。
2015年にはテキサス州立大学(テキサス州)で音楽教育を学び、2017年にはルイジアナ州立大学(ルイジアナ州)でユーフォニアム演奏の修
士号を取得。ユーフォニアムを演奏するほか、2018年にはプロのトロンボーン奏者として初めて日本に来て、FNS歌謡祭に出演したり、マーチン
グバンド(DCI)を指導したり、多岐な活動をしている。

